

日本の伝統芸能と民俗文化財を学ぶ ～知ればもっと楽しくなる～ クラス活動

能楽堂見学：山本能楽堂

能・能楽の説明を受け、バックヤード見学～舞台下の装置を見学する。

日 時：10月8日（水） 14：30～15：10



山本能楽堂前で入場を待つ



正面の鏡板に松の絵があり、神様がお越しになる。能楽師から会館のこと、能楽の説明。
バックヤードの見学



橋懸かりの前に幕があり演者の“お幕“の合図で係の2人が幕を上げる。早口なら一気に遅口ならゆっくり揚げられる。



舞台の左側に橋懸かり。揚幕の奥に演者が衣装を整える鏡の間。 舞台下を覗いて見る。



舞台下に瓶が有る。音響効果をねらった工夫がされている。舞台上で演者が踏む足音など！



能楽師の説明

能舞台はもともと屋外に建てられていた舞台であった。観客席を備えた建物に舞台様式をそのまま移した建物形式になっている。

四隅に太い柱があり屋根を支えている。面を装着した演者の目印でもある。

教室で学び、現場を体験できた有意義な見学会だった！！